

【分野名：数学、物理学、地球科学】

大 学 名	京都大学
拠点のプログラム名称	先端数学の国際拠点形成と次世代研究者育成
中核となる専攻等名	数理解析研究所 理学研究科数学・数理解析専攻
拠点リーダー氏名	柏原 正樹

《拠点形成の概要》数学の原動力は、第一に研究者の直接交流から生まれる異なる分野間の思いがけない結び付きであり、第二に若い頭脳が自由にテーマを選んで研究する中から生まれる新しい発想である。これらを生み出すために、わが国唯一の数学の研究所である数理解析研究所と教育・研究に長年の実績を持つ京都大学数学教室が車の両輪となって国際研究拠点形成を行なうとともに、それを活用しつつ若手研究者の育成を行う。具体的には次のような事業を行う。

(1) 今世紀に発展が期待される「無限と大域の対称性」「数論と代数幾何の融合」「数理現象の解析」の3分野を選んでそれぞれ研究グループを形成し、長期滞在型の国際共同研究等を企画・展開し、さらにグループの枠を越えた研究交流を行なう。

(2) 若手研究者を数学フェローとして採用し、自由で独立した研究環境と一流研究者との研究上の出会いと国際研究拠点での活動を通じて優秀な人材を育成する。



加藤和也京都大学教授の熱演には誰もが引き込まれる



演習の時間。難問を前に沈黙考する学生

(3) 学部学生に数学の魅力を伝える吉田塾（写真とともに吉田塾風景）、大学院生に対して最先端の研究への橋渡しを目指す京都オープンスクール等のプログラムにより数学的知識と発想を生かせる人材を社会に供給する。